

⑤

高代寺山麓の里山（豊能郡豊能町）

文・写真 井上 登喜夫(妙見里山倶楽部)

妙見里山倶楽部は大阪府豊能郡豊能町に拠点を置き、高代寺山麓で里山の整備・保全・活用や活動地内の参道・遊歩道の整備及び休耕田の景観整備及び野菜や花栽培やビオトープ等活用することを目標としています。暖帯植物であるシイ林（吉川八幡神社付近）や温帯植物のブナ林（妙見山頂一帯）、クヌギ・コナラの落葉樹林・照葉樹林が混在している稀有な里山です。クヌギ林にはオオムラサキの餌となるエノキ、ギフチョウの餌となるミヤコアオイや多数のツツジ類、エドヒガン等のサクラ類やリンボク等が自生しています。野草類としてはミヤマカタバミ・キツリフネ・クリンソウ・クマガイソウ等がみられます。昆虫はクワガタムシ類・カミキリムシ類・カブトムシ・ゲンジボタル・ヒメボタルなどが見られます。妙見里山倶楽部は、保全協会主催の「里山管理者養成講座」の修了生で結成されました。高代寺山麓の里山はタケ類が繁茂して生育が抑制されていたサクラやモミジの古木を救出するため、竹類の伐採を現在も継続し、「新・里山講座」の実習場所として皆さんに学習いただいております。



クマガイソウ



活動風景

⑥

清水谷（大阪府箕面市）の自然

文・写真 宮野 正仁(清水谷をまわる会)

大阪府の北、北摂に位置する国有林の一部で、立地が箕面では珍しく東西に谷が走っており、北斜面、南斜面に囲まれて周辺地域とは気象環境がやや異なり、多様かつ希少な植物が生育し、自然観察の絶好の場所となっています。しかし近年シカ害が著しく、絶滅の危機に瀕している植物もある為、防護ネットを張ったり、捕獲してもらったりして回復傾向にあります。又最近台風による倒木がネットを壊し、皆さんで修理修復をして頂きました。ハイカーの皆さんも盗掘などせず、ゴミは持ち帰って美しい自然環境の保護にご協力の程お願いいたします。

○清水谷で見られる主なものを挙げてみました

- ・草本：フタバアオイ、モメンヅル、トモエソウ、カヤラン 他
- ・木本：ウツギ類、アジサイ類、ヤブデマリ、ハナйкаダ 他
- ・シダ植物：カラクサシダ、クジャクシダ、オオフジシダ、イワヘゴ
- ・動物：鳥（サンコウチョウ 他）、昆虫（イシガケチョウ 他）、哺乳類（タヌキ、キツネ 他）、両生類（ヒダサンショウウオ 他）

今後も貴重な動植物の保全に努めていきます。



清水谷の入り口付近の景観



モメンヅル(希少種)の花